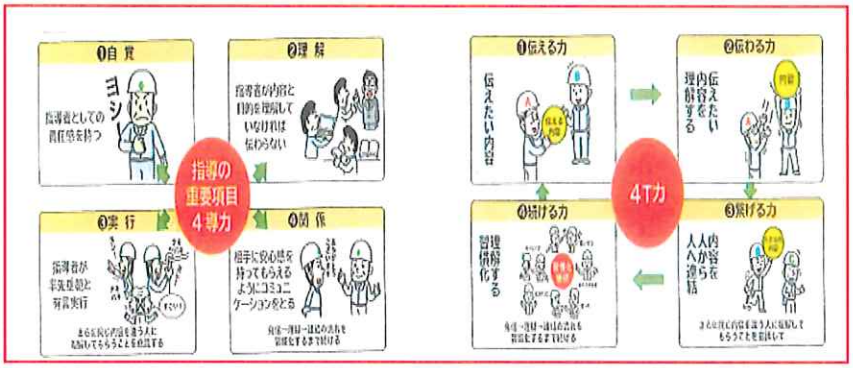
【Ａ型利用者の方が、研修会に参加しました】

令和６年６月14日、15日に開催しました。　Ａ型利用者のスキルアップを目的にしています。
内容は、＜職長・安全衛生責任者教育＞で、安全管理について詳しく学んでいました。

作業員が指示を守らない理由

（John Keller の ARCS モデル理論）

4ない	原因	改善	意欲
自分には関係ない	やる意味がわからない	親しみやすい事例を引き合いに出して興味を起こす	これは大事だ
面白くない	・マンネリの内容 ・単調乾燥な文章 ・見る気がしない	・真新しさを入れる ・楽しいイラスト ・体験型の教育	・面白そうだ ・聞いてみよう
できる自信がない	ハードルが高い	・段じめは簡単なレベル ・徐々に、各自に創意工夫を求める	できそうだ
できてもうれしくない	・誉も見てくれない ・できなくても困らない	・褒める ・今日できたことが、明日の仕事で活きるように	やってよかった



When	いつ	【時間】	時間 期間 スケジュール
Where	どこで	【場所】	位置 職場内外
Who	誰が	【対象】	組織 担当 中心人物
Whom	誰に	【相手】	関係者 人数
What	何を	【課題】	仕事内容 種類
Why	なぜ	【同機】	目的 意義 理由
How	どのように	【手段】	方法 段取り テクニック
Howmany	どのくらい	【規模】	量 数 距離 重量
Howmuch	いくらか	【費用】	金銭 予算 単価

⑦自分の行動・言動は鏡であり、相手は、あなたの鏡面を見ている。指示・伝達の方法も大切ではあるが、相手から見て指示・伝達する人がどのような人物であるかも大切なことである。職長は、作業員を監視しているが、同じく職長も作業員に見られている。部下の自分の姿（思考、感情、行動、仕草、口癖、癖 等）の鏡面の部分を意識して見直し、[illegible] ことが職長として大切なことである。

指導者の10ヶ条

①常にまわりの状況を把握すること
②常に情報受信のアンテナを張ること
③常に危機管理の徹底を図ること
④常に逆算して物事を考えること
⑤常に本質を見極めること
⑥常に安心してもらえる環境をつくること
⑦常に向上心を持つこと
⑧常に率先垂範すること
⑨常に自問自答をし続けること
⑩常に真剣勝負であること

⇩　オンラインで実施しました
（指さし呼称の場面です）